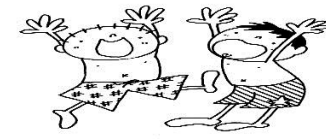


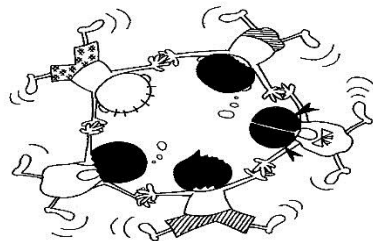
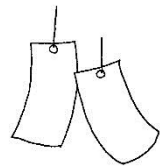
令和元年 7月の保育園だより



坂みみょう保育園

『七夕会・誕生日会』

7月7日は七夕です。保育園では5日（金）に、7月の誕生日会と一緒に七夕会をします。保育園の畑で育ったすいか、とうもろこし、かぼちゃ等の収穫を祝い、保育士による七夕劇を観たりしながら楽しいひと時を過ごします。笹飾り用の短冊持ち帰りますので、親子でお願いごとをかいて7月3日（水）の朝、保育園に持参させていただきます。各クラスの笹飾りがクラスの前にありますので、親子で結び付けてください。



『プール開き』

7月9日（火）は、プール開きで、子ども達が楽しみにしている本格的な水あそびが始まります。各年齢ともプールで遊んだり、絵の具やシャボン液を使った手指の感触あそびを楽しんだりしながら夏ならではの体験をたくさんしたいと思います。

水あそびを満喫するために、体温のチェックの記入や体調の変化の報告などご協力をお願いいたします。事前に配布しております、水あそびの準備物は乳児、幼児とも再度ご確認をして忘れ物のないようにしてください。

『人と人との関わりから学ぶ 状況判断力』 ～7月豪雨災害から一年～

今年は梅雨入りが遅かったとはいえ、今後の気象状況には気をつけなければなりません。昨年度は、西日本の7月豪雨により坂町内の災害は、私達の想像を絶するものでした。

一年が経過した中で、復旧、復興はまだまだ進んでいないことも多く、空き家や空き地を見るにつけ災害前の状況を思い出したり、警報を聞く度にドキドキする子ども達や保護者の皆様も多いと思います。

先月、給食参観日や試食会の日を利用して、保護者の皆様を対象に防災アドバイザーの木戸南子先生をお招きして「**防災教室**」を開催しました。たくさんのご参加をいただきありがとうございました。

広島県「みんなで減災・県民総ぐるみ運動」の中で、災害から命を守るための行動を**防災Jカード**を利用して、いろいろな災害を想定した時の自分自身の行動を3択の中で確認したり、自分以外の方の考えを聞き学ぶというグループワークでした。

『**知る**』身の周りの災害の危険箇所などを知りましょう。（ハザードマップ、町歩き、避難場所の確認、過去の災害の歴史から学ぶ、情報の入手方法知る）

『**察知する**』災害発生の危険性をいち早く察知しましょう。（テレビ、ライン、データ放送、防災情報メール、発生の前ぶれの情報伝達）

『**判断して行動する**』自ら判断して適切に行動しましょう。（避難勧告が発令された時に限らず自らの判断、安全な場所への移動、置かれた状況での判断、近隣との声かけ、高齢者など支援が必要な方の手助け）

この3つの命を守る行動とともにふだんから災害に備えるため2つの行動をとることも大切です。

『**学ぶ**』自ら防災教室、訓練に参加し命を守る方法を学びましょう。

『**備える**』非常持ち出し品を準備したり建物の耐震化、家具の転倒防止策、地域の方とのつながりを深める。

保育園での避難訓練は、火災、不審者、地震、大雨洪水など年間計画の下、月に1～2回程度行ってはきましたが、昨年度の災害は私達職員に意識の改革も示唆してくれました。

普段からの安全管理、行動の確認や災害用備蓄品の増量点検はもちろんのこと、今後地域の方々とつながるための施策、そして一人の人間としての状況判断の重要性などです。

微妙福祉会の目指す『0歳からの幼児教育～選択と集中そして…状況判断』というまさにその状況判断力は災害を通して最も重要なことだと痛感もしました。

防災教室でのグループワークでも他者から学ぶということが大きなテーマだったように、人は人と関わる中で多くのことを学び、積み重ねの中で状況判断を身につけて人として成長していくことが明確です。

梅雨の続くであろう雨の中でも、夏の暑い日差しの中でも子ども達は、友だちの関わりの中で、模倣したり、発見したり、工夫したりして夏のあそびを満喫することでしょう。また異年齢の関わりを通して学び合い、可愛がったり、あこがれの気持ちも持つ感情も生まれることでしょう。

夏のあそびは子ども達の心をくすぐり心を開放できるあそびがいっぱいです。

自ら選んであそび、集中してあそび込んだり、途切れないで遊べるよう職員同士で室内外の環境を工夫しながら、「身近な人と気持ちが通じ合う」「身近なものの関わり感性が育つ」「健やかに伸び伸びと育つ」など子ども達との応答的な対話の中で、友だちと関わる楽しさを発見し合って状況判断の基礎を育てていければと思っています。（園長 倉本弘子）

幼児クラスの保育参観

お泊り保育説明会

6月1日（土）運動会を体験し、友だちからの刺激をたくさん受け、積極的に環境に働きかけようとする子ども達の姿からは行事の場面とは違う色いろな姿が見られ、各クラスの特長が垣間見られるかもしれません。ご家族の皆様お誘い合わせうご来園ください。

年長児クラスは、お泊り保育の説明会を同時に開催いたします。

日時：7月6日（土）

午前9時15分～10時30分

保育参観（全幼児クラス）

午前10時40分～11時15分

お泊り保育説明会（年長クラスのみ）

※詳しくは事前に配布しております、各クラスの保育参観のしおりをご覧ください。

※小さな子どもさんや小学生等、託児はしておりませんので、事故や危険のないよう見守り、ご家族揃って成長を確認し合いましょう。

※送迎以外駐車場の使用はできません。自転車でご来園の場合は表門前に順に並べて駐輪ください。

※年少、年中児は10時30分で保育参観終了後降園します。年長児は保護者の皆様とともにお泊り保育説明会に参加しますので、終了後の降園となります。下の子がおられる場合は、説明会が終了するまで乳児、幼児とも保育をいたしますので、担任までお知らせください。

お泊り保育（年長児）

7月25日（木）～26日（金）に北広島町、順源会山の家にて、坂みみょう保育園、小屋浦みみょう保育園、段原みみょう保育園、日出みみょう幼稚園、みみょう幼稚園の年長児がボランティアの高校生をリーダーとしてお泊り保育を楽しみます。大自然の中で、自分のことを自分でしながら、お友達と試したり工夫する中で、自立心や自信へ向かう機会になればと思います。